日本知財学会第7回年次学術研究発表会　一般発表のご案内（発表者、発表者所属、テーマ、連名発表者）

6月14日（日）

※発表の詳細、会場地図については後項をご確認ください

場所	大岡山西2号館	大岡山西3号館					大岡山西9号館			
教室	W241	W331	W321	W322	W323	W351	W932	W933	W934	W935
座長		生越　由美	松原　幸夫	山本　貴史	小林　徹	石埜　正穂	北村　光司	金間　大介	野崎　篤志	小田　哲明
ｶﾃｺﾞﾘｰ		知財制度論	知財教育・人材育成	産学連携及び新規事業	知財に関する国際問題	先端技術と知財問題	知財会計・評価と経営問題	知的財産の新領域	知財・技術情報の戦略的活用と管理	知財・技術情報の戦略的活用と管理
12:40	日本弁理士会/アジア知財・イノベーション分科会合同セッション 14：40終了予定	2B1＜インテンシブ＞ 滝田　清暉 IP国際技術特許事務所 知的財産訴訟に市民参加制度を	2C1 渡部　仁 将星国際特許事務所、日本弁理士会　著作権委員会所属 出版権設定契約およびその留意点について	2D1 劉　爾婷 早稲田大学環境エネルギー研究科 中国のバイオ知財データベースの現状と製薬企業・病院間ネットワークの導入	2E1 加藤　浩 日本大学法学部 生物多様性条約と特許法に関する分野別分析	2F1 大久保　公策 国立遺伝学研究所 インターネット時代の公的科学の知財戦略 末吉亙、高木利久、野口祐子	2G1 齋藤　旬 株式会社ニコン　コアテクノロジーセンター 兼　東京大学 先端科学技術研究センター 「事後の報償金」でなく「事前のProfits Interest（利益持率）」で、相当の対価問題に対処し、Open Innovationを推進する米国	2H1 妹尾　堅一郎 東京大学 イノベーションイニシアチブープロイノベーション時代の知財マネジメントー	2I1 高橋　真木子 東北大学工学研究科 大学における共同研究契約と特許出願の傾向分析ー研究契約、技術分野との関係について　東北大学の事例よりー カラッツ・レネ、塩谷克彦	2J1 吉田　かおる 京都大学大学院医学研究科 幹細胞関連技術特許の外国出願状況に関する調査研究 早乙女周子
13:00		2B2	2C2 村松　浩幸 信州大学教育学部 創造性モデルに基づく技術科教育における知的財産学習の方向性 森山潤	2D2 菊池　純一 青山学院大学大学院ビジネス法務 新しいタイプのオープンイノベーション・スキームの有効性ー水浄化技術の国際移転のケースー 後藤　陽子	2E2 吉川　智明 東京理科大学 専門職大学院 知的財産戦略専攻 日本における中国系企業の知財活動の現状	2F2 鈴木　睦昭 情報・システム研究機構　国立遺伝学研究所 リサーチツール流通円滑化のためのMTAの運営最適化に関する研究 村田喜美子	2G2 齋藤　麻由子 青山学院大学大学院法学研究課ビジネス法務専攻 改正特許法第35条における「相当の対価」の算出方法の正当性についての検証	2H2 妹尾　堅一郎 東京大学 ビジネスモデルと知財マネジメントーその関係パターンを考察するー	2I2 川北　忠 国立大学法人 三重大学 大学の知的財産～特許調査 [illegible]洋一、狩野幹人、八神寿徳	2J2 早乙女　周子 京都大学　大学院医学研究科 大学における特許出願と公表のマネジメント 田中秀穂
13:20		2B3 馬場　錬成 東京理科大学 専門職大学院 知的財産戦略専攻 画期的な発明を生かすことができない日本社会	2C3 若林　昌子 知的財産教育協会 知財スキル修得における業務経験の効果 犬塚篤、杉光一成、渡部俊也	2D3＜インテンシブ＞ 西尾　好司 株式会社 富士通総研 日本の産学間の組織連携に関する研究	2E3 周　佳 東京理科大学 専門職大学院 知的財産戦略専攻 中国専利法の改正とその改正を受けて日本企業の中国での知財戦略について	2F3 山本　祥子 東京理科大学　専門職大学院総合科学技術経営研究科 バイオジェネリック薬と日欧特許法に関する一考察	2G3 星野　豊 筑波大学大学院人文社会科学研究科 知的財産の法的価値算定に関する一考察	2H3 平野　修介. 東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻 技術指向型中小企業における知的財産戦略とその有効性に関する研究 長平彰夫	2I3 川北　忠 国立大学法人 三重大学 大学の知的財産～出願戦略 [illegible]洋一、狩野幹人、八神寿徳	2J3 渡邉　進 富士ゼロックス株式会社 特許分析を利用した新規技術に係る製品化行動のキャラクタライズ 橋本　健
13:40			2C4 川原　英昭 大阪工業大学 知的財産学部 見出し付き箇条書き法文集の作成及び法文集の正確性		2E4 中岡　延之 北京徳琦知的財産権代理有限公司 中国における商標権侵害の危険性の増加と日本企業への事前対策の提案		2G4 永井　武 東京理科大学専門職大学院 知的財産戦略専攻 中小・ベンチャー及びカーブアウト企業における知的財産権を活用した資金調達	2H4 小野　征彦 弁護士 ロクラク知財高裁判決の分析	2I4 中村　達生 株式会社創知 俯瞰解析を用いたR&Dアクティビティーの定量化	2J4 圖城　倫子 北陸先端科学技術大学院大学　知識科学研究科 “サービス”アプローチによる大学発先端技術の特許流通モデルの提案 小坂　満隆
座長		馬場　錬成	村松　浩幸	隅蔵　康一	藤野　仁三	鈴木　睦昭	川上　正隆	中山　喬志	国吉　浩	鈴木　禎嗣
ｶﾃｺﾞﾘｰ		知財制度論	知財教育・人材育成	産学連携及び新規事業	知財に関する国際問題	先端技術と知財問題	知財会計・評価と経営問題	知的財産の新領域	知財・技術情報の戦略的活用と管理	知財・技術情報の戦略的活用と管理
14:10	日本弁理士会/アジア知財・イノベーション分科会合同セッション 14：40終了予定	2B5 青山　紘一 帝京大学法学部 最近の職務発明訴訟における問題点 帖佐隆、小野征彦、毎田賢司	2C5 中野　輝良 岐阜県立大垣養老高等学校 食品科学科(前 滋賀県立長浜農業高等学校 食品科学科) 農業高校における知的財産教育の実践	2D5 角南　英八郎 (有)知財情報研究所 地域の中小企業の特許出願分析から連携方法の提案「川崎市を主体にした検討」	2E5 鈴木　茂啓 東京理科大学専門職大学院知的財産戦略専攻 EuP(電気・電子機器の環境配慮設計)と環境分野における新たなコモンズの悲劇	2F5 小合　宗一 日本弁理士会平成20年度バイオ委員会 幹細胞関連特許の審査に関する日米欧の三極比較研究 反町洋、小池慎太郎、斎藤健治、田坂一朗、福所しのぶ、松任谷優子	2G5 北村　光司 北村光司特許事務所 知財活用会議ハーミットを通じた知財の評価及びコンサルティング 下出一	2H5 阿部　仁 東北大学 大学院工学研究科 技術社会システム専攻 適合性フィードバック技術に改良を加えた特許公報検索技術の新規開発 長平彰夫	2I5 神谷　英昭 岐阜大学　産官学融合本部 大学教員が係わる著作権判例について 野田誠一	2J5 宮本　和敏 シナノケンシ 株式会社 特許情報から推測できる革新的商品の上市時期ー 出現サイクル則
14:30		2B6 青山　紘一 帝京大学法学部 営業秘密刑事的保護法制改悪問題の検証 帖佐隆、小野征彦、毎田賢司	2C6 陳内　秀樹 長崎県立島原農業高等学校 農業高校における体験的学習を基にした知財教育の実践 矢動丸　朗	2D6 伊藤　寿 日本技術貿易株式会社IP総研 日本・米国・中国の大学による特許権利化の現状と傾向 野崎篤志	2E6 小林　徹 株式会社三菱総合研究所 主要グローバル企業における国際的意匠権出願戦略の分析 須崎彩斗、河合毅治	2F6 石埜　正穂 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会 日本のバイオ・ライフサイエンス産業の国際的競争力の特許面からの調査・研究Ⅰ ～ES/iPS細胞技術と特許～ 梅田慎介	2G6 小出　篤史 筑波大学　大学院システム情報工学研究科 コンピュータソフトウェアを利用した国際課税の一考察 星野　豊	2H6＜インテンシブ＞ 生越　由美 東京理科大学　専門職大学院 文化産業におけるデジタルコンテンツの意義	2I6 茂木　裕美 青山学院大学大学院法学研究科ビジネス法務専攻 ゲームソフトのリバースエンジニアリングと追及権	2J6 小田　哲明 大阪大学　工学研究科 引用関係のネットワークを用いた特許分析フレームワーク 玄場公規
14:50		2B7 安田　和史 知財研究会IPLounge　&東京理科大学専門職大学院 営業秘密の法的保護と刑事罰強化	2C7 内藤　善文 愛媛県立今治工業高等学校 工業高校における創造性育成のための知財教育の実践	2D7 森　康晃 早稲田大学創造理工学部 デジタル音楽コンテンツビジネスの知財権利構造と将来の課題（通信カラオケの成功事例のケーススタディ） 戸叶司武郎、堀江康明、砂田薫	2E7＜インテンシブ＞ 井出　明 首都大学東京大学院都市環境科学研究科 知的財産の偏在がもたらす“人間の安全保障”への影響	2F7 梅田　慎介 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会 日本のバイオ・ライフサイエンス産業の国際的競争力の特許面からの調査・研究Ⅱ ～ES細胞基本特許について～ 石埜正穂	2G7 高宮　周一 富士ﾌｲﾙﾑ株式会社　知財技術部 特許ﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ構築のための投資額を算出する知財価値評価の新しい考え方 綾木健一郎、隅蔵康一		2I7 足立　新一 東京理科大学知財専門職大学院 企業内の技術情報における共有化に関してのー考察	2J7 福田　雄一 東北大学 大学院工学研究科 後期3年の課程 既存市場への第三者新規参入に対応した予防特許マネジメントに関する研究 長平彰夫
座長	石井　康之	馬場　錬成	村松　浩幸	隅蔵　康一	藤野　仁三	鈴木　睦昭	川上　正隆	中山　喬志	国吉　浩	鈴木　禎嗣
ｶﾃｺﾞﾘｰ	知財制度論	知財制度論	知財教育・人材育成	産学連携及び新規事業	知財に関する国際問題	先端技術と知財問題	知財会計・評価と経営問題	知的財産の新領域	知財・技術情報の戦略的活用と管理	知財・技術情報の戦略的活用と管理
15:10	2A8＜インテンシブ＞ 城所　岩生 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター アメリカにおけるフェアユースの実情と日本への導入	2B8 山本　典弘 日本弁理士会、鈴木正次特許事務所 画像を含む意匠に関する研究	2C8 木村　友久 山口大学　大学院技術経営研究科 特許検索システムへの有害情報フィルタリングに関する考察	2D8 名取　隆 立命館大学大学院 研究開発型中小企業による新製品事業化の成功要因	インテンシブの続き	2F8 加藤　浩 日本大学法学部 バイオ医薬品に係る特許出願の国際比較	2G8 竹山　宏明 日本弁理士会知的財産価値評価推進センター パテントプールにおける必須特許に対する重み付けを用いた評価について	2H8 矢野　隆志 東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科知的財産戦略専攻 メタバースにおける知的創造の支援と知的財産の保護（1） 生越由美	2I8 小國　泰弘 弁理士クラブ知的財産実務研究所 弁理士クラブ知的財産実務研究所における判例研究活動と最近の重要判例の紹介 奥川勝利、保立浩一、山本晃司	2J8 關根　繁樹 あずさ監査法人 ソフトウェア・ライセンスの種類の多様化 尾形　隆昭
ｶﾃｺﾞﾘｰ						知財人材育成				
15:30		2B9 服部　耕市 村瀬特許事務所 アイディアのフリーライド対策に関する一考察 平塚三好	2C9 篭原　裕明 前福岡県立小倉工業高等学校 体験的学習・創造性学習を取り入れた知的財産教育の体系化と系統化の研究		2E9 佐藤　智文 知的財産研究会IPLounge／東京理科大学専門職大学院MIP 技術標準化阻害行為に対する対処法の検討	2F9 小泉　雅裕 日本弁理士会 日本弁理士会の知財人材育成の支援活動紹介	2G9 眞田　久雄 デジタルアーツ株式会社 研究開発無形資産の価値関連性分析	2H9 柴田　洋輔 東京工業大学　イノベーションマネジメント研究科 知識スピルオーバーに視点を据えた音響技術の構造変遷に関する分析 佐伯とも子	2I9 赤間　淳一 デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社 言語学的アプローチによる特許文章の構造化 ― 格文法とPCML（請求項記述言語）の融合 ― 片岡敏光、安彦元、久野敦司、Alan Engel	2J9 小林　憲人 東京理科大学知財専門職大学院 地域社会の活性化　～NPMと知的財産政策の融合～
座長	滝田　清暉	加藤　浩	木村　友久	森　康晃	井出　明	杉光　一成	竹山　宏明	神谷　英昭	小國　泰弘	關根　繁樹
ｶﾃｺﾞﾘｰ	知財制度論	知財制度論	知財教育・人材育成	産学連携及び新規事業	知財に関する国際問題	知財人材育成	知財会計・評価と経営問題	知財・技術情報の戦略的活用と管理	知財・技術情報の戦略的活用と管理	知財・技術情報の戦略的活用と管理
16:00	2A10 清水　利明 東京理科大学総合科学技術経営研究科 著作権のライセンシー保護議論からみる著作権登録制度のあり方	2B10 石川　愛子 東京理科大学専門職大学院　総合科学技術経営研究科　知的財産戦略専攻 日米欧における医薬品の特許権存続期間延長制度に関する一考察 平塚　三好	2C10 渡部　順一 東北工業大学　ライフデザイン学部 「産業財産権標準テキストの有効活用に関する実験協力校」への国立高専の取り組みと課題	2D10 大野　一生 （財）国際メディア研究財団 ベンチャー創出支援における知的財産とリスクの評価モデルとシミュレーション 河尻耕太郎、渡部俊也	2E10 Tae Hoon Noh（盧泰勳） 韓国　ソウル大学校 韓国の大学における知財管理とライセンス契約 ― ソウル大学のケースー Kug Sun Hong, Seo-Yong Cho, Hyeyune Choi	2F10 加藤　浩一郎 金沢工業大学大学院工学研究科知的創造システム専攻 戦略的知的財産マネジメント人材の育成に関する調査研究	2G10 藤井　敏史 デュポン株式会社 企業内実務に資する知財の価値判断手法の検討	2H10 深山　潤一 東京理科大学総合科学技術経営研究科知的財産戦略 日本におけるオープン・イノベーションの動き	2I10 野崎　篤志 日本技術貿易株式会社IP総研 特許網構築に関する事例研究～日立化成工業・リチウムイオン電池負極材料～ 佐伯とも子	2J10 島貫　誠也 東京工業大学 大学院 イノベーションマネジメント科 日本の医療機器メーカーにおける特許出願戦略 佐伯とも子
16:20	2A11 生越　由美 東京理科大学　専門職大学院 原産地呼称及び地理的表示の保護制度の課題	2B11 蕭　斐雅 東京工業大学ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ研究科 日本企業による台湾特許事務所の活用について 佐伯とも子	2C11 谷口　恵 大連軟件園股份有限公司 中国における知財教育の普及　－日本語教育を媒介として 宮川幸子	2D11 隅蔵　康一 政策研究大学院大学 業種に着目した産学連携の実証分析 齋藤裕美	2E11 ジョン・ウォンギ（鄭元基） 東京理科大学 日韓の進歩性運用の比較研究 藤野仁三	2F11 川原　英昭 大阪工業大学 知的財産学部 知的財産専門職のキャリア分析 村杉　健	2G11 綾木　健一郎 富士ﾌｲﾙﾑ株式会社 知財技術部 特許流通の為の「出願後のﾘｽｸﾌｧｸﾀｰを考慮した特許価値」の算出 高宮周一、隅蔵康一	2H11 井田　聡子 （財）医療科学研究所 日本の医薬品市場における企業間の距離の計測 永田晃也、隅蔵康一	2I11 野崎　篤志 日本技術貿易株式会社IP総研 [illegible]情報を用いたﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵ分析（第2報：クラスタリング結果評価）	2J11 犬塚　篤 東京大学　知的資産経営総括寄付講座 特許創出における発明者間の技術距離
16:40	2A12 石井　茂樹 日本弁理士会 歴史上の人物名の登録性	2B12 川上　正隆 青山学院大学大学院ビジネス法務専攻 侵害を受けた営業秘密の有用性判断について	2C12 陳　愛華 重慶大学 中国での知財人材育成・知財教育の状況 [illegible]	2D12 齋藤　裕美 政策研究大学院大学 地域に着目した産学連携の実証分析 隅蔵康一		2F12 長谷川　和宏 株式会社リバネス 「サイエンスコミュニケーター育成講座」7年間の歩みと成果 石澤敏弘、丸幸弘	2G12 大河原　敏男 有限会社　スマートタグ 知的成果財としての特許発明の価値評価理論モデル 村上忠良	2H12 金間　大介 文部科学省科学技術政策研究所 大学関連特許の経過情報分析と潜在的コストシミュレーション	2I12 鈴木　禎嗣 日本技術貿易株式会社IP総研 BRICs及び新興国における特許情報整備の現状 伊藤寿	2J12 小出　実 北陸先端科学技術大学院大学　知識科学研究科 特許データによる研究開発の技術知識に関するイノベーションの研究
17:00	2A13 辻本　ショーン 参議院議員藤末健三事務所 日本と米国のRTAにおける知的財産条項の位置付け 藤末健三	2B13 桝田　祥子 東京大学薬学系研究科 特許権存続期間延長登録出願制度の課題	2C13 松原　幸夫 新潟大学　社会連携研究センター フードサイエンス分野における発明創造技法の活用	2D13 白石　昇央 ミドリ安全株式会社Group 日本のイノベーション政策と「産学連携」における新たなる視座と方策 ―JASPA 創設によるIPマーケットプレイス の構築に向けてー		2F13 中島　淳 太陽国際特許事務所 特許明細書作成における知財専門家としてのスキル 醍醐美知子、佐久間顕治	2G13 萩原　豊 （財）電力中央研究所 知的財産センター 知的資産としての研究成果の価値評価マニュアルーその概要と活用 根本宏史、金子由美		2I13 中根　寿浩 日本技術貿易株式会社IP総研 特許発明者情報を利用した企業分析	2J13 大岩　靖典 金沢工業大学大学院工学研究科知的創造システム専攻 オープンイノベーション環境におけるソフトウェア知的財産戦略 加藤浩一郎
17:20	2A14 吉田　尚美 日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会 バイオ・医薬関連発明の記載要件						2G14 高橋　敏則 東北大学産学連携推進本部 大学知財管理の新たな指標			